

貸借対照表

2018年12月31日現在

会社名 阪南畜産株式会社

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I. 流動資産	(2,077,500)	I. 流動負債	(1,407,773)
現金預金	107,483	買掛金	517,927
売掛金	1,867,396	短期借入金	719,538
商品	129,491	1年内返済長期借入金	49,992
貯蔵品	76	1年内支払リース債務	9,593
前払費用	2,529	未払金	17,096
繰延税金資産	16,631	未払法人税等	2,527
その他	1,273	未払費用	65,135
貸倒引当金	△47,381	預り金	1,431
II. 固定資産	377,837	賞与引当金	13,189
1 有形固定資産	(96,773)	その他	11,340
建物	10,532	II. 固定負債	(355,440)
機械装置	5,878	長期借入金	304,190
車輛運搬具	16,747	リース債務	17,500
工具器具備品	7,295	退職給付引当金	33,749
土地	49,772	負債合計	1,763,213
その他	6,547	純資産の部	
2 無形固定資産	(1,586)	I. 株主資本	(692,124)
ソフトウェア	350	資本金	(100,000)
その他	1,236	資本剰余金	(10,000)
3 投資その他の資産	(279,477)	資本準備金	10,000
関係会社株式	10,000	利益剰余金	(582,124)
出資金	950	利益準備金	9,124
差入保証金	260,151	その他利益剰余金	(573,000)
繰延税金資産	14,024	別途積立金	416,000
その他	242	繰越利益剰余金	157,000
貸倒引当金	△5,890	純資産合計	692,124
資産合計	2,455,338	負債・純資産合計	2,455,338

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

この計算書類は「中小企業の会計に関する指針」により作成しています。
(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

有価証券
関係会社株式 . . . 移動平均法による原価法

棚卸資産
商品 . . . 個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産 . . . 定率法
(リース資産を除く) ただし、平成10年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法、また、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号平成28年6月17日)を当事業年度に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

無形固定資産 . . . 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法
(リース資産を除く)

所有権移転外 . . . リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法
ファイナンス・
リース取引に係る
リース資産

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金 . . . 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については、法人税法に規定する法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 . . . 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額基準により計上しております。

退職給付引当金 . . . 従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しております。

4. 消費税の会計処理

. . . 税抜方式を採用しており、控除対象外消費税等については、営業外損益に計上しております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額 119,342 千円

(当期純損益金額)

1. 当期純利益 24,036 千円